

【授業の到達目標と概要】

特定多数の人々を対象とした給食の提供の効果的、効率的マネジメントを目標とした給食システムの構築の必要性を理解し、それらに関連する研究手法を考えることができる。複数の給食施設の研究事例をもとに、マーケティング理論を用いた顧客のニーズに応じた栄養管理サービスのマネジメント、資源（食材料、従業員、費用、設備、方法・情報）のマネジメントが理解できる。

【授業計画】

- ①② 特定給食施設における栄養管理の意義とその方法
- ③④ 給食経営の資源とマネジメント
- ⑤⑥ 品質管理・生産管理と献立・作業指示書の役割
- ⑦⑧ まとめ

【授業外学習】

学部で実施しているフードマネジメント実習で作成した帳票を読み、問題点を考える。

【成績評価の方法と基準】

出席、授業中の討論の参加状況、レポートから評価を行う。

【教科書】

随時プリントを配布する。

【参考書】【教材】

参考文献、資料等については、授業の際に指示（配布）する。